

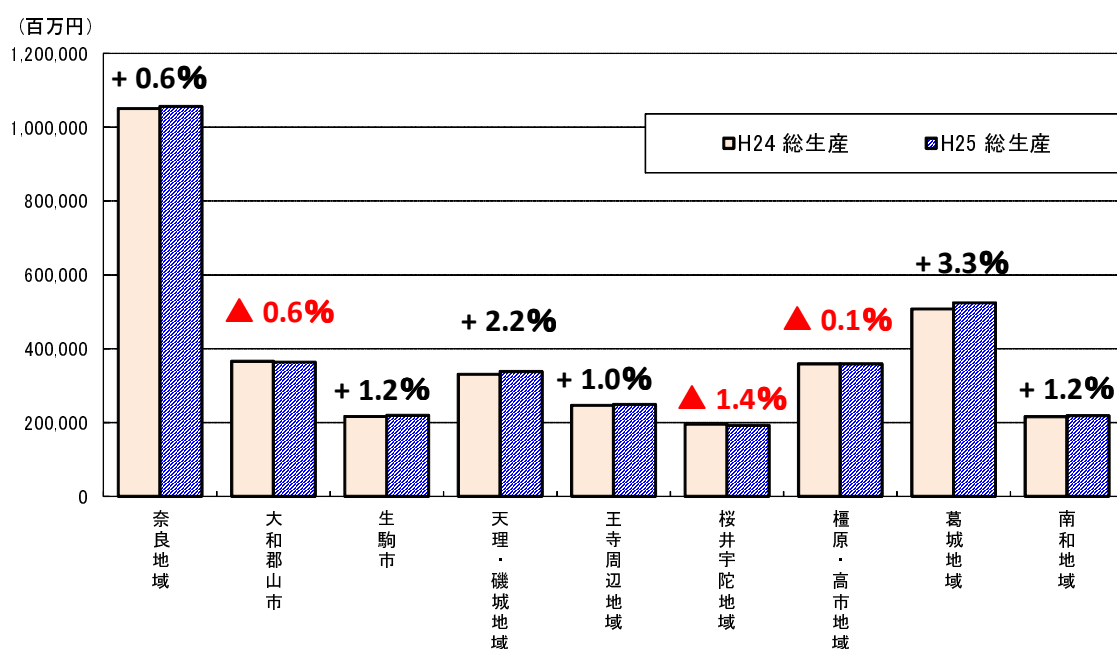
第3章 県内市町村の経済動向

1 概況

(1) 地域内総生産(名目)

経済成長率(対前年度増加率)は6地域でプラスとなった。プラス幅の大きいのは、葛城地域の3.3%で、製造業、建設業等のプラスが主要因である。

図1-10 <地域内総生産(名目)と経済成長率(名目)(平成25年度)>



(資料：県統計課「平成25年度奈良県市町村民経済計算」)

奈良地域…奈良市、山添村

天理・磯城地域…天理市、川西町、三宅町、田原本町

王寺周辺地域…平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、上牧町、王寺町、河合町

桜井宇陀地域…桜井市、宇陀市、曾爾村、御杖村

橿原・高市地域…橿原市、高取町、明日香村

葛城地域…大和高田市、御所市、香芝市、葛城市、広陵町

南和地域…五條市、吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村、野迫川村、十津川村、下北山村、上北山村、川上村、東吉野村

表1-13 <地域内総生産の推移>

	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	実数(百万円)	実数(百万円)	前年度比(%)	実数(百万円)	前年度比(%)	実数(百万円)	前年度比(%)	実数(百万円)	前年度比(%)	実数(百万円)	前年度比(%)	実数(百万円)	前年度比(%)	
奈良県	3,770,674	3,654,001	▲3.1	3,474,486	▲4.9	3,558,183	2.4	3,490,095	▲1.9	3,487,950	▲0.1	3,520,619	0.9	
奈良地域	1,081,960	1,087,711	0.5	1,063,906	▲2.2	1,057,974	▲0.6	1,046,169	▲1.1	1,050,376	0.4	1,056,386	0.6	
大和郡山市	525,562	443,108	▲15.7	396,582	▲10.5	415,582	4.8	377,556	▲9.2	365,774	▲3.1	363,627	▲0.6	
生駒市	215,183	214,638	▲0.3	207,404	▲3.4	211,219	1.8	212,105	0.4	216,632	2.1	219,313	1.2	
天理・磯城地域	341,513	325,280	▲4.8	301,876	▲7.2	321,037	6.3	322,740	0.5	330,565	2.4	337,874	2.2	
王寺周辺地域	258,958	255,120	▲1.5	248,165	▲2.7	248,680	0.2	246,301	▲1.0	246,377	0.0	248,767	1.0	
桜井宇陀地域	211,690	211,164	▲0.2	202,155	▲4.3	201,670	▲0.2	196,459	▲2.6	195,793	▲0.3	193,002	▲1.4	
橿原・高市地域	389,742	374,958	▲3.8	346,187	▲7.7	368,418	6.4	354,350	▲3.8	358,687	1.2	358,498	▲0.1	
葛城地域	513,667	512,784	▲0.2	488,901	▲4.7	514,612	5.3	510,316	▲0.8	507,719	▲0.5	524,435	3.3	
南和地域	232,399	229,238	▲1.4	219,310	▲4.3	218,991	▲0.1	224,099	2.3	216,027	▲3.6	218,717	1.2	

(資料：県統計課「平成25年度奈良県市町村民経済計算」)

(2) 市町村内総生産(名目)

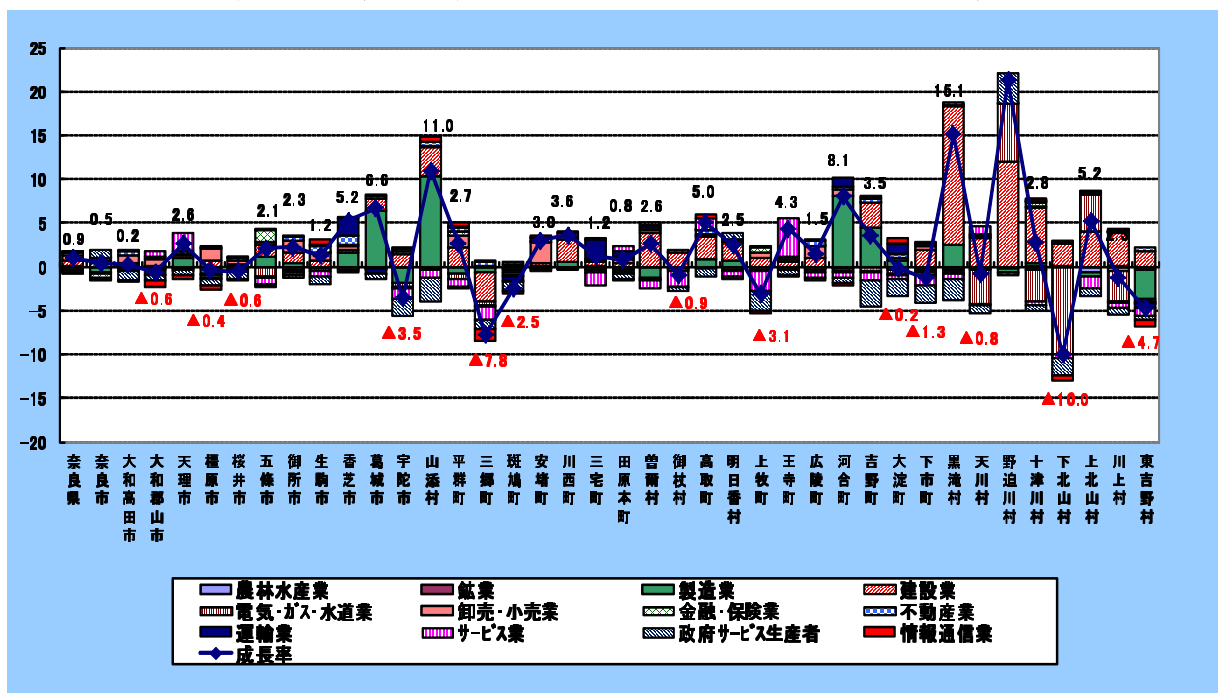
実際の取引額で算出した平成25年度の市町村ごとの名目成長率は、野迫川村、黒滝村、山添村等の25の市町村でプラスとなっている。

プラス成長の市町村(野迫川村、黒滝村等)は、建設業や製造業等の寄与度がプラスとなったことが大きく、マイナス成長の市町村(下北山村、三郷町等)は、電気・ガス・水道業や建設業等の寄与度がマイナスとなったことが大きい。

市町村ごとの総生産の県内シェアは奈良市が一番大きく、29.7%。以下、大和郡山市(10.3%)、橿原市(9.4%)、生駒市(6.2%)等の市がつづく。

町村のシェアは、田原本町(2.4%)が一番大きく、以下、王寺町(1.8%)、広陵町(1.6%)がつづいている。

図1-11 <市町村ごとの経済成長率(名目)と産業別寄与度(平成25年度)>



(資料：県統計課「平成25年度奈良県市町村民経済計算」)

表1-14<市町村ごとの総生産(名目)と県内シェア(平成25年度)>

	H24年度	H25年度	成長率	県内シェア
奈良県	3,487,950	3,520,619	0.9	100.0
奈良市	1,039,604	1,044,434	0.5	29.7
大和高田市	141,498	141,822	0.2	4.0
大和郡山市	365,774	363,627	▲0.6	10.3
天理市	190,529	195,482	2.6	5.6
橿原市	330,680	329,396	▲0.4	9.4
桜井市	127,090	126,371	▲0.6	3.6
五條市	91,181	93,107	2.1	2.6
御所市	73,138	74,791	2.3	2.1
生駒市	216,632	219,313	1.2	6.2
香芝市	127,112	133,735	5.2	3.8
葛城市	109,850	117,150	6.6	3.3
宇陀市	60,564	58,419	▲3.5	1.7
山添村	10,772	11,952	11.0	0.3
平群町	29,961	30,767	2.7	0.9
三郷町	28,837	26,593	▲7.8	0.8
斑鳩町	44,321	43,209	▲2.5	1.2
安堵町	18,965	19,533	3.0	0.6
川西町	42,868	44,409	3.6	1.3
三宅町	14,857	15,032	1.2	0.4

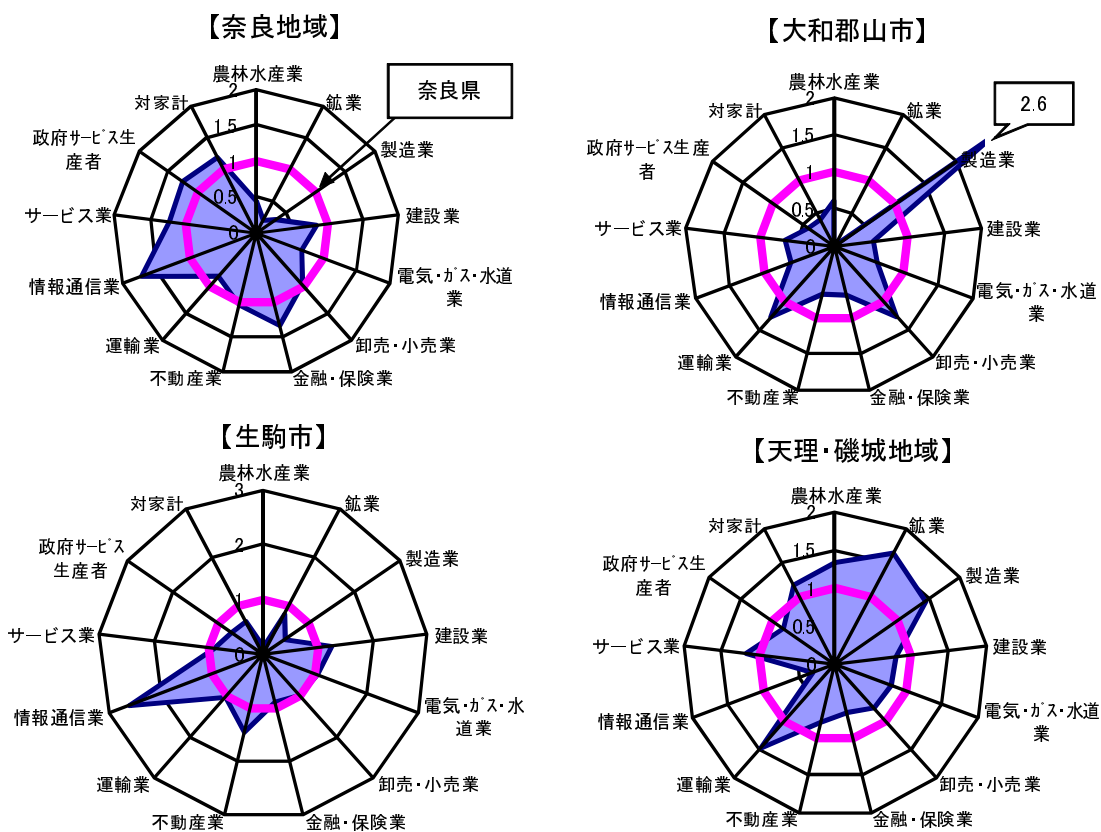
	H24年度	H25年度	成長率	県内シェア
田原本町	82,311	82,951	0.8	2.4
曾爾村	4,164	4,274	2.6	0.1
御杖村	3,975	3,938	▲0.9	0.1
高取町	15,911	16,704	5.0	0.5
明日香村	12,096	12,398	2.5	0.4
上牧町	30,298	29,364	▲3.1	0.8
王寺町	60,796	63,424	4.3	1.8
広陵町	56,121	56,937	1.5	1.6
河合町	33,199	35,877	8.1	1.0
吉野町	20,339	21,047	3.5	0.6
大淀町	39,747	39,668	▲0.2	1.1
下市町	13,026	12,854	▲1.3	0.4
黒滝村	1,938	2,231	15.1	0.1
天川村	5,318	5,277	▲0.8	0.1
野迫川村	2,026	2,457	21.3	0.1
十津川村	20,963	21,549	2.8	0.6
下北山村	7,909	7,116	▲10.0	0.2
上北山村	2,670	2,810	5.2	0.1
川上村	5,857	5,787	▲1.2	0.2
東吉野村	5,053	4,814	▲4.7	0.1

(資料：県統計課「平成25年度奈良県市町村民経済計算」)

(3) 地域内総生産の経済活動別特化係数

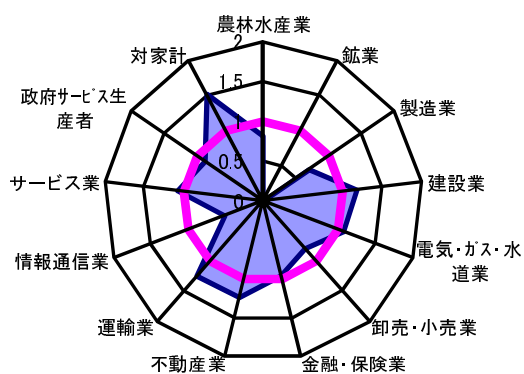
奈良県全体と比較して特化している(特徴的な)産業として、大和郡山市で製造業、桜井宇陀地域で農林水産業等が挙げられる。

図1-12<地域内総生産の経済活動別特化係数(平成25年度)>

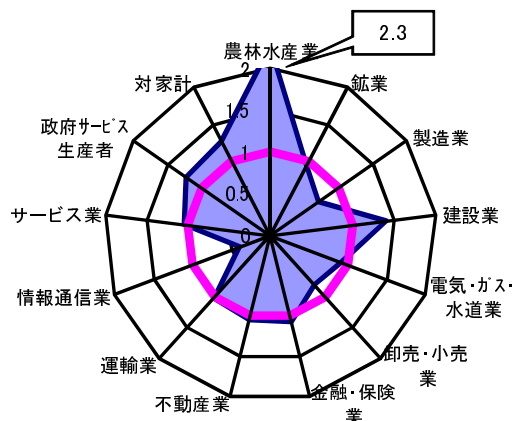


※) 対家計=対家計民間非営利サービス生産者

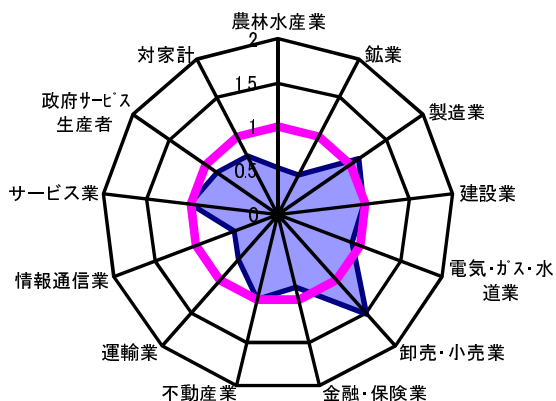
【王寺周辺地域】



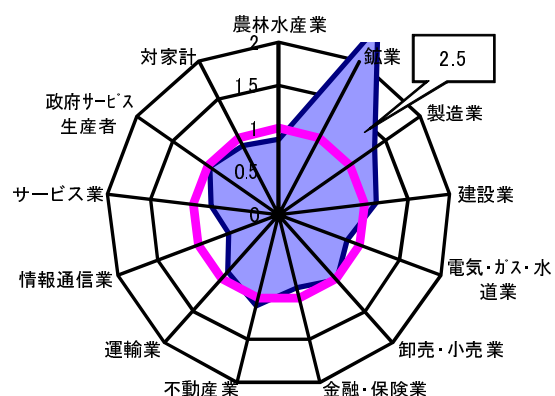
【桜井宇陀地域】



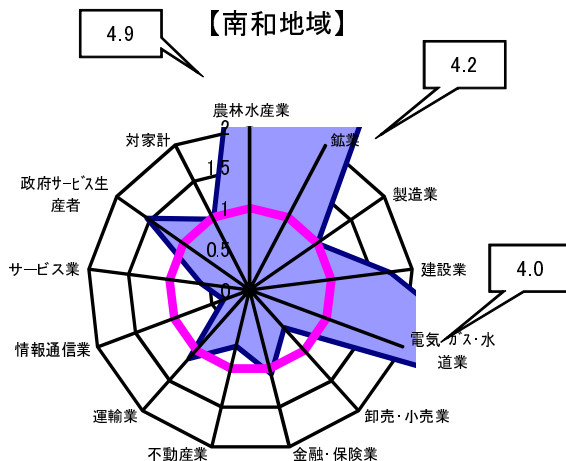
【檀原・高市地域】



【葛城地域】



【南和地域】



特化係数

特化係数は、各地域の各経済活動別構成比を県の構成比と比較して、県からみた相対的な偏りを表す指標です。
この値が1.0(県平均)を離れるほど、県と比較して特徴的な構成を示していることとなりますが、その産業の特化係数が高いからといって、その地域の主要産業であるとは限りません。

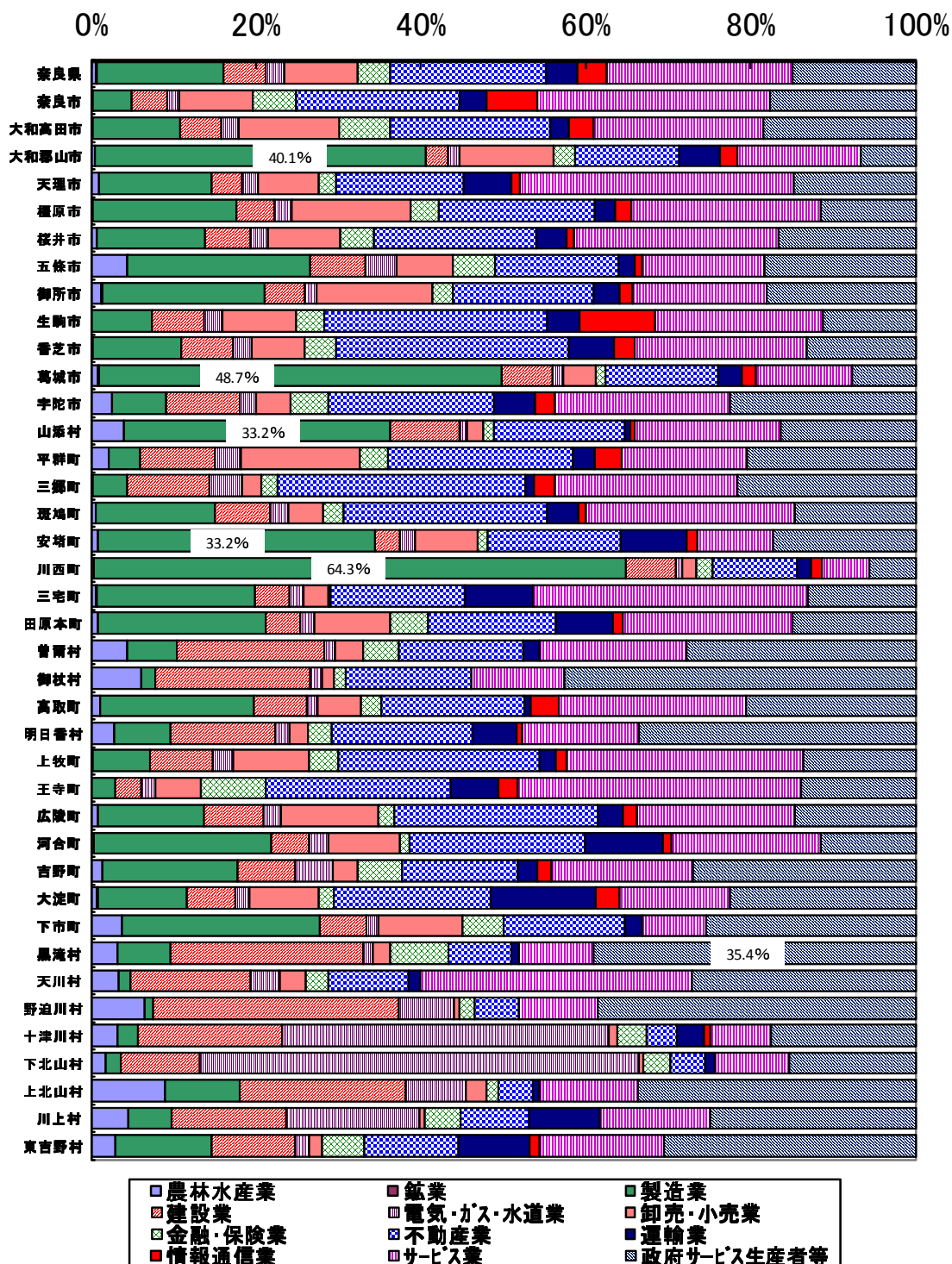
$$\text{特化係数} = \frac{\text{各地域の各経済活動別構成比}}{\text{県の各経済活動別構成比}}$$

※) 対家計＝対家計民間非営利サービス生産者

(4) 市町村ごとの産業構造

「製造業」の構成比の一番高い市町村は、川西町(64.3%)。以下、葛城市(48.7%)、大和郡山市(40.1%)、山添村(33.2%)、安堵町(33.2%)となっている。「一般政府等」の比率が高い市町村は、黒滝村(35.4%)をはじめ吉野郡、宇陀郡の町村に多い。

図1-13<市町村ごとの産業構造(平成25年度)>



注1) 輸入品にかかる税・関税等を加算する前の構成比で比較
 注2) 一般政府等 = 政府サービス生産者+対家計民間非営利サービス生産者

(資料：県統計課「平成25年度奈良県市町村民経済計算」)